



『全国のアエンシグ部・アエンシグクラブの紹介』

「愛知工業大学名電高等学校・愛知工業大学名電中学校・名電ジュニアアエンシグクラブ」

皆様、アエンシグの練習はいつもどこでやっていますか？高校や大学の部活、地域のクラブ、時にはアエンシグ仲間で場所を借りて練習したり。色々な環境で練習をしていると思いますが、アエンシグを「もっと強くなりたいたい」「もっと楽しみたい」って想いは、皆同じだと思います。

<アエンシグレター>はその数あるクラブの中で、盛り上がっているアエンシグ部やクラブチームを紹介します。第4回目は、愛知県の「愛知工業大学名電高等学校・愛知工業大学名電中学校・名電ジュニアアエンシグクラブ」。こちらは愛知工業大学附属中・高一貫校です。全国でも珍しいこちらの学校、富田弘樹監督にお話をお伺いしました。

主な戦績

平成28年度	全国高等学校総合体育大会	男子サーブル個人	優勝
	選抜大会	男子サーブル団体	優勝
	全国中学校選手権大会	男子団体	優勝
	全国小学生選手権大会	男子サーブル個人	優勝
		男子フルーレ個人	ベスト8
平成29年度	全国高等学校総合体育大会	男子サーブル個人	優勝
		選抜大会	男子エペ団体
	全国中学校選手権大会	男子サーブル団体	第3位
		男子団体	優勝
		男子フルーレ個人	第3位
	全国小学生選手権大会	男子サーブル個人	第3位
		女子フルーレ個人	第2位
		女子フルーレ個人	優勝

—創立年を教えてください。

1952年です。

—所属人数を教えてください。

34名です。(高校22名、中学6名、ジュニア6名)

—コーチの人数は？

2名です。

—活動頻度は？

平日は授業後から19時まで。休日は9時から15時までやっています。

ジュニアの練習は火曜日の18時から20時までやっています。

—どのような練習をやっていますか？

普段はウォーミングアップ、レッスン、ファイティング、クールダウンの流れです。
他には、フィジカルトレーニング、メンタルトレーニングや、様々な場面を想定したメソディカルマッチをやるときもあります。

定期的に体組成計を使い筋肉量などの測定、明治株式会社のサポートで栄養・食事に関する評価、などのフィードバックを行っています。

一愛知工業大学の付属校で、中学からの一貫校ですが、中学・高校で合同練習をしたり、もしくは大学生と一緒に練習をしたりすることもありますか？

中学と高校は同じ場所に校舎があるので、毎日一緒に練習をしています。ジュニアクラブも同じ場所で練習をしています。

大学は場所が離れているため普段は一緒に練習はしませんが、定期的に大学の施設を利用し合宿を行ったり、大学生に練習に来てもらったりはしています。

一クラブ、指導者としての基本理念を教えてください。

「自由な発想で、自ら行動を起こす」ことを目指しています。

スポーツによる成功と失敗は、人にいろいろな気持ちを持たせてくれます。楽しさや悔しさなどを知る体験が内的なモチベーションとなり、さらに高いレベルへと行動を起こし始めます。

クラブ、指導者として「自由な発想で、自ら行動を起こす」ことができる環境づくりやコーチングを心がけて、スポーツの楽しさを伝えられたらと考えています。

一注目選手はいますか？

キャプテンの尾矢陽太（おやさんた）です。

注目すべき点は、自由なところ。基本的なポイントは押さえつつも、様々なことに囚われないアイデアは、試合を見ていて楽しませてくれます。



尾矢陽太選手（写真提供：Standard 愛知）

ー今後の目標を教えてください。

大きな舞台で活躍できる選手を育てていくことはもちろん、フェンシングを辞めた後も様々な場面で活躍できるような人間性をもった人材を育てていきたいです。

ーアピールしたいことなどがあれば教えてください。

フェンシングをする環境としては整っていると思いますので、フェンシングをしたい人はぜひ遊びに来てください。